

えひめの中高生の皆さんへ 保護者の皆様へ

～コロナとの闘いで新たな差別を生まないために(ワクチン接種)～

新型コロナウイルスの感染が国内で確認されてから1年以上が経過し、ようやくワクチン接種が始まりました。医療従事者の方をはじめ、高齢者の方など着々と接種が進む中で、感染の収束への期待が高まっています。

私たちは、これまで、コロナとの闘いで新たな差別を生まないために、「うそやうわさをうのみにせず、正しい情報に基づいて正しく判断し、行動すること」の大切さを学びました。ワクチン接種においても、これまでと同じように一人ひとりが感染防止に努めながら、接種の有無で互いの心に壁をつくらないようにしましょう。

皆さんにしっかりと理解し、実践してほしいことを示します。

【ワクチン接種について知っておくべき正しい知識】

- ワクチン接種には、感染拡大予防に効果があること、副反応等があること。
- ワクチン接種をするかどうかの選択は自由であり、どちらを選んでも責められないこと。
- 身体的なことなど様々な理由から、ワクチンを接種できない人や望まない人がいること。

【新たな差別を生まないために私たちにできること】

- ワクチン接種の有無を問いたさないこと。
- 無理やりワクチン接種するよう、周りに強制しないこと。
- ワクチン接種をしたかどうかで、差別したりいじめたりしないこと。

大切なことは、「闘う相手はウイルスだ」ということを、もう一度みんなで確認することではないでしょうか。感染防止のためにしていることで、誰かを差別したり、いじめたり、誰かが不当な扱いを受けたりすることは、絶対にあってはならないことです。

もし、身近なところで、差別やいじめ、不当な扱いがあれば、一人で抱え込まず、相談してください。電話やSNSで相談できる窓口もあります。周りの大人は、必ずあなたたちの「力」になってくれます。

みなさんが、互いに声を掛け合い、寄り添い、強くつながることで、この困難をたくましく乗り越えてくれると信じています。

【中高生専用 SNS相談】

SNS 相談ほっとえひめ
火・木 18:30～21:30

※学校で配られたQRコードで
友達登録をして利用してください。

【24時間無料電話相談】

いじめ相談ダイヤル24
0120-0-78310



【新型コロナウイルスに係る電話相談】

愛媛県総合教育センター
月～金 8:30～17:15
★教育相談室 089-963-3986
★特別支援教育室 089-909-7424

保護者の皆様へ

ワクチン接種が進む中で、「打たなければクビと言われた」「拒める雰囲気でない」などの切実な声が、相談窓口寄せられているそうです。接種はあくまでも「任意」であり、本人の意思が尊重されるべきです。子どもたちへの接種が始まろうとしているときに、「同調圧力」などによって新たな差別等を生み出すことがないように、子どもをとりまく全ての大人が、想像力を働かせ、互いを思い合う言葉を積極的に発していくことが大切です。引き続き、国や県から出される最新の情報等を生活に生かしながら、子どもたちの見守りをお願いいたします。